

既存下地	改質アスファルトシート防水	改修仕様	NCA-503TC
採用理由	既存防水の亀裂による浮きやシワが見立ち、水たまりが多く見られた。また、雨受けの平板ブロックが敷き並べてあるため、ゴミや泥が堆積して草が生えていた。アスファルト系防水と同等でシームレスに施工できるケミアスルーフ防水工法が採用された。全面撤去してNCA-503TCにて施工することにした。		

施工現場全景



施工前



施工後

物件	住民センター屋上防水改善					
面積	平面部	310 m <sup>2</sup>	立上り部	45 m <sup>2</sup>	合計	355 m <sup>2</sup>

ドレン周り、部分処置部分



施工前

施工前状況

後付けのソーラーパネルの基礎防水のみが良好で、それ以外は防水層の劣化が進行していた。



施工中

対処方法

平板ブロックの位置へゴムシートを貼り付けて、雨水による浸食や水はねを軽減した。



施工後

完成の状態

平板ブロックが無くなり、すっきりして屋上がきれいになった。